

## 令和3年度遠野市水道事業会計予算要領

1 業務予定量は、次のとおりです。

区 分	水道事業	受託小規模給水事業
(1) 給水戸数	9,480戸	39戸
(2) 年間総給水量	2,124,400m <sup>3</sup>	8,100m <sup>3</sup>
(3) 一日平均給水量	5,820m <sup>3</sup>	22m <sup>3</sup>
(4) 主な建設改良事業	営業設備事業 177,578千円 配水設備事業 377,019千円 配水設備改良事業 396,717千円	/

2 収益的収入及び支出は、収入予定額合計 788,765千円に対し、支出予定額合計 725,405千円で、差し引き63,360千円の黒字を見込んでいます。

○収益的収入及び支出

(単位：千円)

区 分		予定額	構成比 (%)	備 考
収 益 的 収 入	第1款 水道事業収益	786,362	99.7	給水収益 581,403 その他営業収益 7,630 他会計負担金 7,890 他会計補助金 93,777 長期前受金戻入 78,587 自家発電売電料 9,288 その他 7,787
	第2款 受託小規模給水事業収益	2,403	0.3	給水収益 2,403
	合 計	788,765	100.0	
収 益 的 支 出	第1款 水道事業費用	717,914	99.0	原水及び浄水費 109,055 配水及び給水費 103,975 総係費 81,105 減価償却費 341,130 資産減耗費 28,646 支払利息 36,254 自家発電管理費 3,043 消費税及び地方消費税 14,000 その他 706
	第2款 受託小規模給水事業費用	6,491	0.9	受託管理費
	第3款 予 備 費	1,000	0.1	
	合 計	725,405	100.0	

(構成比は、小数点第2位を四捨五入、端数調整あり)

- 3 資本的収入及び支出は、収入予定額合計 786,573千円に対し、支出予定額合計 1,232,800千円を見込んでおり、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 446,227千円は、当年度分損益勘定留保資金 291,188千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 90,627千円及び減債積立金64,412千円で補てんしようとするものです。

○資本的収入及び支出

(単位：千円)

区 分		予定額	構成比 (%)	備 考
収益的 収入	第1款 水道事業資本的収入	786,573	100.0	他会計負担金 11,469
				国庫補助金 151,881
				企業債 329,000
				他会計出資金 294,221
				その他 2
収益的 支出	第1款 水道事業資本的支出	1,232,800	100.0	営業設備費 177,578
				配水設備費 377,019
				配水設備改良費 396,717
				事務費 45,584
				企業債償還金 235,902

(構成比は、小数点第2位を四捨五入、端数調整あり)

- 4 企業債は、次のとおりと定めます。

起債の目的	限度額 (千円)	利 率
電気機械設備改良事業	65,000	4.5%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる場合について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)
配水設備改良事業	264,000	
合 計	329,000	

- 5 一時借入金の限度額は、100,000千円と定めます。
- 6 議会の議決を経なければ流用することのできない経費は、職員給与費61,504千円、交際費10千円となっています。
- 7 高料金対策等に要する経費として一般会計から受ける補助金は、93,778千円と定めます。
- 8 たな卸資産の購入限度額は、20,000千円と定めます。